

2012/11/26

平成 24 年第 3 回若手研究者渡航費助成金の募集について

平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日に開催される NMR に関連する国際会議に参加される若手研究者で渡航費助成金を希望する方を下記のとおり 12 月 1 日より募集します。なお昨年度から博士前期課程（修士課程）に在籍する方も本助成に応募できるよう資格を変更しております。ふるって応募下さい。

◆応募資格

- ・応募時に会費納入済みの日本核磁気共鳴学会会員であり、35 歳以下であること。
- ・大学院生、博士研究員、およびそれに準ずる者。
- ・他の旅費補助金を受けていないこと（本助成金で足りない部分を研究室等で補填することは可とする）。
- ・所属する研究室において選考を経た後、同じ国際会議に対して 1 名のみ応募すること。

◆応募方法

1. 応募書類

- ・若手研究者渡航費助成金応募申請書（様式指定、推薦書、応募理由を記入のこと）
- ・略歴（様式自由）
- ・学会発表、論文リスト（様式自由）
- ・参加予定の国際会議の発表要旨

以上の書類を電子メールの添付ファイル（PDF形式あるいはWord形式）にして若手研究者渡航費助成金選考委員長 内藤 晶（naito@ynu.ac.jp）まで送付して下さい。なお、若手研究者渡航費助成金応募申請書（Word形式）はホームページよりダウンロードして下さい。

2. 応募締め切り 平成 25 年 1 月 15 日（土）締め切り厳守。

- ◆選考方法 若手研究者渡航費助成金選考委員において若干名の援助金受領者を選考し、その結果を会長名で本人宛通知します。受領者は学会終了後速やかに参加報告書を選考委員長宛てに提出すること。また受領者は NMR 討論会において賞状をもって顕彰します。採択件数は年間 5 件程度とします。

◆助成額 1件あたり10万円の助成額とします。助成金の贈呈は参加報告書提出後となります。

詳細は学会ホームページ (<http://www.nmrj.jp/index.php>) をご覧ください。

参考のため、本期間に開催される主な NMR に関連する国際会議のリストを下記にあげます。これ以外でも本助成の趣旨に適合する国際会議であれば応募できます。

1. 245th ACS National Meeting of the Americal Chemical Society,
(April 7-11, 2013, in New Orleans, Louisiana, USA.)
<http://abstracts.acs.org/chem/245nm/meetingview.php?page=division>
2. 54th ENC (Experimental NMR Conference)
(April 14-19, 2013 in Asilomar, Pacific Grove, California, USA.)
<http://www.enc-conference.org/>
3. 21st ISMRM meeting & exhibition of (International Society of Magnetic Resonance in Medicine)
(April 20-26, 2013, in Salt Lake City, Utah, USA.)
<http://www.ismrm.org/meetings-workshops/future-ismrm-meetings/>
It will include **22nd SMRT** (Section for Magnetic Resonance Technologists).
4. ISMAR 2013, the 18th Triennial Conference of the International Society of Magnetic Resonance, jointly with the **5th IberoAmerican NMR Meeting** and the Brazilian **XIV NMR Users Meeting**,
(May 19-24, 2013, in Rio de Janeiro, Brazil.)
<http://www.ismar2013.net/>
5. Computational Aspects - Biomolecular NMR a Gordon Research Conference
(June 2-7, 2013, in West Dover, Vermont, USA.)
Preceeded on June 1-2 by a **seminar on Computational Aspects of Metabolomic NMRseminar**.
<http://www.grc.org/programs.aspx?year=2013&program=bionmr>